

# ACFE (ACFE JAPAN) と CFE (公認不正検査士) 資格について



Together, Reducing  
Fraud Worldwide

一般社団法人 日本公認不正検査士協会 (ACFE JAPAN) – 2018/01



Together, Reducing  
Fraud Worldwide

## ACFE について

2



2017-2018 Board of Regents

元 FBI 特別捜査官であり ACFE 設立者である Joseph T. Wells を代表として、弁護士や捜査官など不正対策・不正調査に優れた見識を持つメンバーにより運営されています。

写真は、左から

Leah D. Lane, CFE (Chair)  
Jeanette LeVie, CFE (Advisory Member)  
Alexis C. Bell, CFE, PI  
Bruce Dorris, J.D., CFE, CPA (Advisory Member)  
Vidya Rajarao, CFE, CA  
Nancy E. Rich, CFE  
Sidney P. Blum, CFE, CPA/CFF (Vice Chair)  
John Warren, J.D., CFE (Advisory Member)

### ■ ACFE の概要

公認不正検査士協会 (ACFE, Association of Certified Fraud Examiners) は、不正対策の必要性の高まりに応えるべく、1988 年に米国で設立されました。現在では全世界に 200 近くの支部と 8 万人近い会員を擁し、不正対策分野における世界のリーダーとしての地位を確立しています。

ACFE が発行する調査報告書 (Report to the Nations 2016) によると、一般的な企業では、年間の利益の 5% が不正により失われています。ACFE では、組織内における不正の抑止・防止のための取り組みを行う専門家を育成し、また、その能力・経験を備えた人物を CFE (Certified Fraud Examiner, 公認不正検査士) として認定しています。

### ■ ACFE の使命

- 不正対策に必要な高度な知識と能力を備え、正しい倫理観を持った専門家を育成する。
- 不正対策の専門家の代表として、企業、政府、公的機関、教育機関などに働き掛けを行う。

**CERTIFIED FRAUD  
EXAMINER****■ CFE 資格の概要**

不正の対策を行うには、不正の実行に至るまでの3つの要因、「動機」「機会」「正当化」についての理解が不可欠です。広く知られる「内部統制」という仕組みは、不正の「機会」こそ低減できるものの、「動機」「正当化」という要因は制御できません。

不正対策の有効性を高めるには、内部統制の仕組みで不正の未然防止に努めながら、不正が行われるまでの手法や、不正リスク顕在化の兆候についての理解を深め、疑惑が生じた場合に的確な調査を進められる体制を整えておく必要があります。CFE (Certified Fraud Examiner, 公認不正検査士) は、そのような体制の構築に貢献します。

米国では、会計分野における CPA (Certified Public Accounting, 公認会計士) や、内部監査分野における CIA (Certified Internal Auditor, 公認内部監査士) と同様の公認資格として、捜査機関、監査機関、金融機関などを中心に、不正対策関連の職種に就く際の必須資格・優遇資格とされています。

**※ 参考 ※**

- FBI (米連邦捜査局) では、特別捜査官プログラムにおいて認められた、唯一の専門資格です。
- 米国防総省では、会計専門職の資格として認定されています。

**CERTIFIED FRAUD  
EXAMINER****■ CFE の能力・役割**

- 組織内での不正対策（不正の抑止・防止）に必要となる「会計」「法律」「調査」「犯罪学」の各分野の知識を有しています。
- 不正に対して毅然とした、正しい倫理観を備えています。
- 組織内の不正撲滅のための取り組みにおいて、リーダーシップを発揮します。

**■ 著名な CFE 資格保有者**

Cynthia Cooper

ワールドコム (WorldCom) による不正会計事件を告発する。

Joseph Gutheinz

NASA (米航空宇宙局) 取引先企業による巨額不正請求事件において不正調査のリーダー (Omniplan Task Force Leader) を務める。

Harry Markopolos

バーナード・マドフ (Bernard Madoff) による巨額投資詐欺事件に一早く危険性を訴える。

David P. Weber

米証券取引委員会 (SEC) の調査部門責任者 (Chief Investigator)。

Joseph T. Wells

ACFE の創設者であり代表。

**CERTIFIED FRAUD  
EXAMINER**

## ■ CFE になるまでの流れ

1. ACFE (ACFE JAPAN) の会員になります。
2. CFE 資格試験を受験して合格します。
3. 不正関連の職務経験を積み、CFE として認定を受けます。

CFE は、不正対策の専門家であることを認定する資格であるため、資格試験受験時と CFE 認定時には、それぞれで要求される条件を満たす必要があります。詳細は、次のページをご覧ください。

## CFE 資格要件

<https://www.acfe.jp/cfe/cfe-entry/eligibility-requirements-for-CFE.php>

日本における CFE 資格試験は、米国 ACFE に準拠し、ACFE JAPAN が運営・実施しており、日本語で受験できます。実施時期は、春と秋の年 2 回です。

詳細は、次のページをご覧ください。

## CFE 資格試験について

<https://www.acfe.jp/cfe/cfe-exam/about-cfe-exam.php>



2017年度 理事会メンバー

立教大学ビジネスデザイン研究科 元教授（現客員教授）である濱田眞樹人を理事長として、不正対策に必要な各知識分野の専門家である弁護士・公認会計士などの資格を持つメンバーにより運営されています。

写真は、左から

- 辻 さちえ、公認会計士、CFE（理事）
- 宇澤 亜弓、公認会計士、CFE（理事）
- 濱田 眞樹人、米国公認会計士 (USCPA)、CFE（理事長）
- 山口 利昭、弁護士、CFE（理事）
- 結城 大輔、弁護士、米国 NY 州弁護士、CFE（理事）
- 脇山 太介、CFE（理事・事務局長）
- 金田 勇、公認会計士 CFE（監事）

## ■ ACFE JAPAN の概要

ACFE JAPAN は、2005 年 4 月に設立されました。日本においても高まりつつある不正対策の必要性に応えるべく、ACFE 本部と協力して、不正対策に関連する活動・教育などの日本国内への普及・展開を行っています。

2017 年 12 月末現在、1,600 名を超える会員が在籍し、うち 1,100 名以上が CFE (Certified Fraud Examiner, 公認不正検査士) 認定を受けて、日本国内における不正対策で活躍しています。

## ■ ACFE JAPAN の理事長・理事・監事

## 理事長

濱田 眞樹人 立教大学 ビジネスデザイン研究科 元教授, US CPA, CFE

## 理 事

- 宇澤 亜弓 公認会計士宇澤事務所 所長, 公認会計士, CFE
- 辻 さちえ 株式会社エスプラス 代表取締役, 公認会計士, CFE
- 山口 利昭 山口利昭法律事務所 代表, 弁護士, CFE
- 結城 大輔 のぞみ総合法律事務所 パートナー, 弁護士, US NY 州弁護士, CFE
- 脇山 太介 株式会社ディー・クエスト 代表取締役, CFE

## 監 事

金田 勇 金田公認会計士事務所 所長, 公認会計士, CFE



ACFE™

Association of Certified Fraud Examiners

■ 問い合わせ先

一般社団法人 日本公認不正検査士協会 (ACFE JAPAN)

<https://www.acfe.jp/>

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館本店ビル12階

tel : 03-5296-8338 / fax : 03-5296-8337 / email : [info@acfe.jp](mailto:info@acfe.jp)